

《第53号》  
令和3年10月1日  
図書館  
だより

# 来ぶらり

回覧

電子版  
「来ぶらり」  
はこちらから  
ダウンロード  
できます。



毎月第3日曜日は家庭読書の日



2021・第75回読書週間 標語

最後の頁を閉じた 違う私がいた

図書館が二日町プラザに移転して25周年を迎えます。あわせて読書週間にちなみ直木賞作家やファンタジー作家をお呼びして講演会を行います。また、ほかにも様々なイベントを企画しています。

## 10/18 まで あなたがすすめるこの一冊

おすすめの本に読みたくなるようなコメントを添えてご応募ください。

募集テーマ：「めっちゃ面白かった本」

参加者：どなたでも参加出来ます。

※お名前と利用者番号を記入した方のみ  
プレゼント抽選の対象となります。

ジャンル：明治以降の作家であればどのジャンルでも可。

## 10/22 12/26 企画展「原稿から一冊の本になるまで ～乾石智子作品に見る～」

10月22日発売の新作『久遠の島』の実際の原稿などを展示し、本ができるまでの工程（原稿⇄編集⇄校了⇄レイアウト⇄装幀⇄印刷⇄製本）を紹介します。

協力：ファンタジー作家 / 乾石智子さん（原稿⇄装幀まで）  
印刷関係者 / 布施昇一さん（印刷⇄製本まで）

## 10/23 (土) 市立図書館移転25周年記念事業 講演会「時代小説の醍醐味 ～郷土史料が作品に昇華されるまで～」

講師：高橋義夫さん（直木賞作家）

定員：30名程度（要申込）

時間：午後2時～3時：30分

内容：上山を舞台にして直木賞を受賞した作品「狼奉行」のことなどを語っていただきます。

ご来館の際には、手指の消毒、マスク着用をお願いします。



## 10/23 11/30 図書館クイズ

図書館や本に関するクイズに挑戦してもらいます。解答してくれた方には葉をプレゼントします。（児童用と一般用それぞれ難易度別に6種類の問題を用意しています。）

## 10/26 11/30 リユースマガジンフェア

図書館での役目を終えた雑誌や本を無料で提供します。  
※無くなり次第終了  
場所 ホワイエ、エレベーターホール前

## 10/28 11/30 本のテーマ展示

館長お薦めの3冊

めっちゃ  
面白かった本

食べてみた～い!!  
美味しそうな  
料理が出てくる本

おすすめ本とコメントを展示します。

「あなたがすすめるこの一冊」にて投票された本を展示します。

県内図書館職員の投票によって選ばれた本を展示します。

## 11/6 (土) 市立図書館移転25周年記念事業 講演会「ひらめきからファンタジー作品ができるまで」

講師：乾石智子さん（ファンタジー作家）

定員：30名程度（要申込）

時間：午後2時～3時：30分



発行：上山市立図書館

2021年 令和3年  
10月1日

号外

### ほぼ全ページに書き込みあり!?

鉛筆での書き込みはきれいに消せる場合もありますが、赤鉛筆やボールペンなどの書き込みは残念ながら消すことができません。このような本は貸出することができなくなるので、残念ながら除籍となります。なお、書き込みをした方が特定できる場合は、併売していただくこととなります。

◆図書館にある本(資料)は、寄贈によるものもありますが、多数は市民の貴重な税金から買わせていただいています。また、絶版本や郷土資料などの場合、汚損すると取り返しがつかないことになってしまいます。今後とも皆様にご利用していただくため、本は大切に扱います。



▲ 実際には書き込みをされた本

### 勝手に校正? 加筆?

文章に線を引いて書き換えたり、自分の意見を書き加えたりしている本が見つかりました。返本される時に中身を確認していただきますが、鉛筆で書かれたものはなかなか発見できず、利用者の方からの申し出により発見されました。

◆図書館は、基本的な人権のひとつとして知る権利を持つ国民に、資料と施設を提供することが最も重要な仕事になります。資料(本)への書き込みは一人から干渉を受けたことになると同時に、利用者がその作品を読む楽しみが奪われてしまうことにもなります。図書館はこれを断固反対します。

図書館の本はみんなの財産です。自分の知る権利とともに他の利用者の知る権利を守るためにも書き込みは絶対しないでください。

### いつの間にか? 本が並び替えか!?

8月21日の午後2時頃、もとの場所から離れた棚に本が並び替えられた状態で発見されました。シリアルズ物や関連する本がまとめて置いてあったり、平置き(表紙が見えるように置くこと)になっていました。一見すると、テーマ展示をしているかのような配置ですが、本が迷子になっってしまう恐れがあります。

◆図書館の本は、日本十進分類法により並べられ、図書館システムのデータに場所の指定もされています。利用者の方が検索をかけて本を探すときに、指定の場所がないと探せなくなってしまうので、並び替えはしないでください。



▲ 並び替えられた本

## 今を生きる 郷土ゆかりの文筆家

図書館一般開架にある「今を生きる 郷土ゆかりの文筆家」コーナーをご存じでしょうか。

上山出身の方や現在上山在住で、作家としてご活躍されている9名の著作本等をまとめて配架していますので、ぜひ手に取ってみてください。

なお、各人の著作本はホームページのトップページの『おすすめ本』をクリックしていくと確認いただけます。

- 五十嵐加奈子さん(翻訳家)
- 乾石智子さん(ファンタジー作家)
- 岩井 哲さん(編集出版工房・書肆犀主宰)
- 江波光則さん(小説家)
- 木村迪夫さん(農民詩人)
- 佐藤藤三郎さん(農業問題評論家)
- 星野泰視さん(漫画家)
- 深山さくらさん(絵本と童話の作家)
- 山川 徹 さん(ノンフィクション・ライター)



# ((図書館主催のイベントについて))



図書館長 岩井 哲

上山市立図書館では、「ふるさと散歩」「○○講座」「テーマ展示」というように、毎週楽しんでいただいている「よみきかせ」のほかにもいろんなイベントを矢継ぎ早に企画し、試行錯誤を繰り返しながら、少しでも参加して下さる方々の満足度を高められるように努力しております。

しかし、例えば展示企画ひとつとっても「開催期間を短くしてもっといろんな種類の企画展をしてほしい」という意見もあれば「いつも来館できるとは限らないし、展示内容を充実させる意味からも回数を減らして一つの企画展の期間をもう少し長めにとってほしい」という相反する要望も多々寄せられているのが現状です。そのため、嬉しいことですが職員の悩みは尽きることはありません。

この課題について最終的にどうすべきかを考えるポイントは、やはり図書館でのさまざまな

企画は「誰のため、そして何のためにやるのか」という一点に尽きるのではないかと考えております。その問いは「そもそも公共図書館の社会的使命ってなんだろう」という大きな問題に重なり、常に「原点」に立ち返るよう職員ひとり一人に自覚を強いてきます。とてもむずかしい問題ですが、やはりその課題を意識せずに公共図書館のあるべき姿を思い描くことはできませんし、くわえて私たち職員一同はつねにヴィジョンの共有化を求められていることとなります。

これからも世代や嗜好の偏りに気をつけながらさまざまなイベントを企画してまいります。皆さんと一緒に愉しめるワクワク感のある図書館づくりを目指していきたいと考えておりますので、今後ともどうぞお気軽にご来館くださいますようお願い申し上げます。



## 司書のつぶやき



もう見だっけが？

なんだべ？



「新着図書コーナー」がリニューアルしたんだよ！

あー、見だ見だ！新しい本ふえだなって思ったっけ。



んだ！今まで置き場所狭くて、新しい本入ってきてもすぐ棚さ戻ってだからね。利用者の皆さんさもっと新しい本ば見でもらいできて、新たな棚ば増やしたのよー。

このコーナーはよー、図書館さいただいた本や、リクエストで買った本も並ぶのよ。んだから新刊本だけでなく、新しく入った本が並ぶこのコーナーば「新着図書コーナー」って呼ぶんだっす。



新しい本が常に図書館さ入ってるのをみんなに知ってもらい、もっともっと図書館さ来てもらい、いんだよね。

図書館では感染対策をちゃんとして皆さんが来てけんのまっつんのよー。



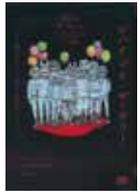
新着資料の情報は、図書館のホームページ「新しい本」のボタンから確認できつから、チェックしてみでけらっしやいね。



# 郷土資料紹介とおしらせ



《郷土資料は、上山市在住・出身著者の方や上山に関する内容の資料です。》



『ビハインド・ザ・ホラー』  
リー・メラー／著  
五十嵐 加奈子／訳 (市内出身)  
青土社 2021年7月発行  
分類 778.2メ



『約束してくれないか、父さん  
ー希望、苦難、そして決意の日々ー』  
ジョー・バイデン／著  
長尾 莉紗・五十嵐 加奈子(市内出身)  
・安藤 貴子／共訳 早川書房  
2021年9月発行 分類 289.3ハ



『羽前上ノ山「金山集落」の落陽  
ー羽州国境「金山峠」の落陽・続編ー』  
加藤 和徳／著 (市内在住)  
蓬萊波形山文庫 2021年4月発行  
分類 K212.5カ



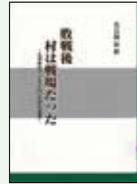
『米沢のみち街道探究  
ー西郷～中山宿の景観復元ー』  
加藤 和徳／著 (市内在住)  
蓬萊波形山文庫 2021年8月発行  
分類 K212.5カ



『農具「唐箕」の伝播  
ー羽前上ノ山と旧中川村の事例ー』  
加藤 和徳／著 (市内在住)  
蓬萊波形山文庫 2021年7月発行  
分類 K614.8カ



『小説 ホムンクルス』  
江波 光則／著 (市内出身)  
山本 英夫／原作  
内藤 瑛亮・松久 育紀・清水 崇／脚本  
小学館 2021年4月発行  
分類 913.6エ



『敗戦後、村は戦場だった  
～共同創作『ヘイタイのいる村』の背景～』  
花鳥賊 康繁／著(市内在住)  
北の風出版 2021年5月発行  
分類 Y916ハ



『日本を創った男②～渋沢栄一青き日々～』  
星野 泰視／著(市内出身)  
秋田書店 2021年3月発行  
分類 726.1ホ



『甲石の福祉活動の記録』  
甲石共栄会／編・発行  
2021年3月発行  
分類 K369.7カ



『研究誌第15号 上山の郷土』  
上山郷土史研究会／編・発行  
2021年2月発行  
分類 K212.5カ

## 定期開催の催し

### ○よみきかせ

第1・第2・第4土曜日 午前10時30分～11時30分

### ○日本語・英語よみきかせ

第3土曜日 午前10時30分～11時30分

### ○これよんでコーナー

第3土曜日 午後2時～3時30分(不定期開催)

### ○おはなし会 (スプーンの会)

毎月1回 午前11時～11時40分

開催日は市報でお知らせします。

「図書館ボランティア」を随時募集しております。  
興味のある方は図書館までご連絡ください。

発行/上山市立図書館 上山市二日町10番25号  
TEL 023-677-0850 <https://www.kaminoyama-lib.jp>  
新刊情報は、蔵書検索→新着資料検索からジャンル毎に

## 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、インターネットに公開しておらず、絶版等で入手が困難な資料、約151万点(令和3年7月現在)を、上山市立図書館で閲覧することができます。

上山市立図書館の利用カードをお持ちの方はどなたでも利用できます。ぜひ、調査・研究にお役立てください。

## 図書館利用案内

■ 開館時間：午前9時～午後7時

祝日：午前9時～午後4時30分

■ 休館日：毎週水曜日、振替休日

12月28日～1月4日

振替休日と水曜日が重なった場合は翌日も休館

※10月11日(月)まで蔵書点検のため休館します。

